

1 支部活動の状況

ここ数年、コロナウィルス感染症対策のため支部定期総会をメール開催としました。本年度においても同様にメール開催の予定で、現在準備をすすめています。昨年度の引き続き本年度も総務部長が不在となり、また支部長も人事異動で変わったため例年より活動の進行が遅れ、6月末日現在未だ支部定期総会が開催できない状況となっています。また、コロナウィルス感染状況により、本年度においても研究協議会やレクリエーションの開催は難しいかもしれませんが、支部会員の繋がりを維持するためにも、少しでも出来る活動を続けていこうと考えています。

2 支部役員一覧

支部長	古 郡 和 雄	(滝川高校)
副支部長 (総務部担当)	池 田 功	(夕張高等養護学校)
副支部長 (研究部担当)	鳴 海 和 樹	(深川西高校)
監査	柴 崎 真 弓	(南幌養護学校)
監査	西 尾 亮 彦	(滝川西高校)
総務部長	不 在	(滝川高校事務主任)
(総務部長代理)	古 郡 和 雄	(滝川高校)
総務部総務担当副部長	金 子 正 人	(夕張高等養護学校)
総務部事業担当副部長	松 井 祐希子	(砂川高校)
研究部長	岩 崎 英 一	(滝川工業学校)
研究部副部長	古 川 織 恵	(美唄尚栄高校)

3 年間行事

令和4年 7月	支部定期総会 (新型コロナウイルス感染防止のためメール開催)
令和4年 10月	支部広報誌「雪華」第21号発行予定
令和5年 1月	レクリエーション (内容未定)
令和5年 2月	研究協議会開催
令和4年度	ほかの活動は未定

4 学校数・会員数

道立高等学校 18校 52名

岩見沢東・岩見沢西・岩見沢農業・夕張・美唄尚栄・美唄聖華・栗山・長沼・南幌・月形・滝川・滝川工業・深川西・深川東・芦別・砂川・奈井江商業・新十津川農業

道立特別支援学校 5校 20名

岩見沢高等養護・雨竜高等養護学校・夕張高等養護学校・南幌養護・美唄養護

市立高等学校 2校 7名

岩見沢緑陵・滝川西

合 計 25校 79名

5 支部の特色

空知は北海道を代表する稲作地帯であり、気候は夏は内陸性気候で暑く、冬は降雪が多い豪雪地帯となっています。現在は10市14町の構成となっております。

平成19年度には支部内に会員校が32校ありましたが、統廃合等高校再編により学校数は減少していき、平成25年度の赤平高校閉校以降は25校となっています。

総面積5,791km²と広大な土地柄・学校数・会員数の多さから、研究部は3ブロックに分かれて研究テーマを設定し、研究活動を推進しています。

事業部は、支部広報誌「雪華」を発行し、会員の情報交換・伝達や支部活動の広報誌として活用されています。